

2026年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年11月14日

上場会社名 株式会社ビューティカダンホールディングス 上場取引所 東
コード番号 3041 URL <http://www.beauty-kadan.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 舩田正一
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長 (氏名) 三島まりこ (TEL) 096-370-0004
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無)
(百万円未満切捨て)

1. 2026年6月期第1四半期の連結業績(2025年7月1日～2025年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年6月期第1四半期	1,771	△2.0	△82	—	△83	—	△88	—
2025年6月期第1四半期	1,807	5.9	△74	—	△71	—	△58	—

(注) 包括利益 2026年6月期第1四半期 △88百万円(—%) 2025年6月期第1四半期 △58百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年6月期第1四半期	△19.9	—
2025年6月期第1四半期	△14.5	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年6月期第1四半期	2,742	503	18.4
2025年6月期	2,897	610	21.1

(参考) 自己資本 2026年6月期第1四半期 503百万円 2025年6月期 610百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年6月期	—	0.0	—	5.25	5.25
2026年6月期	—	—	—	—	—
2026年6月期(予想)	—	0.0	—	5.25	5.25

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年6月期の連結業績予想(2025年7月1日～2026年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	7,700	1.3	120	—	75	—	40	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 社(社名) 、除外 —社(社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2026年6月期1Q	5,076,000株	2025年6月期	5,076,000株
2026年6月期1Q	975,252株	2025年6月期	981,152株
2026年6月期1Q	976,598株	2025年6月期1Q	4,058,908株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は経済状況等の様々な不確定要素によりこれらの予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（2025年7月1日から2025年9月30日まで）におけるわが国経済は、個人消費や設備投資に持ち直しの動きが見られ、緩やかな回復基調で推移しました。一方で、資源価格の高止まりや円安の進行に伴う輸入物価上昇、金融政策転換をめぐる不確実性などにより、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような環境下、花き業界においては、冠婚葬祭分野を中心に需要回復の動きが続く一方で、国内生産者の減少や物流費の上昇、資材価格の高止まりなど、供給面での制約が続いております。また、為替変動の影響により輸入花材の価格が高止まりし、仕入コスト上昇が業界全体の収益を圧迫しました。同分野では、少人数化や高付加価値化など顧客ニーズの変化が進展しており、当社グループにおいてもこうした市場環境の変化を踏まえた事業運営を進めております。

こうした事業環境のもと、当社グループは、中期経営計画に掲げる「グループ収益力の強化とサステナビリティ経営の推進による企業価値向上」を基本方針として、経営基盤の強化、各事業の収益性向上、持続的な成長に向けた体制整備に取り組んでまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの売上高は2025年6月30日付でシステム開発事業を譲渡したことにより当該事業分の売上が減少した一方、新たにレストラン事業および肥料製造販売事業の売上が加わったことにより、全体として微減にとどまり1,771,744千円（前年同期比2.0%減）、営業損失は82,974千円（前年同期は74,022千円の損失）、経常損失は83,810千円（前年同期は71,148千円の損失）、親会社株主に帰属する四半期純損失は88,090千円（前年同期は58,828千円の損失）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(生花祭壇事業)

生花祭壇事業の売上高は、974,850千円（前年同期比0.5%増）となりました。当社の取扱実績によりますと、施行件数は前年並みで推移し、祭壇単価は地域により増減があるものの、単価向上施策が奏功したエリアでは上昇傾向を示しております。なお、葬儀業に関する公的統計は前期をもって公表が終了しており、現時点では新たな統計データが存在しないため、当社では自社実績をもとに業界動向を把握しております。葬儀業界では、小規模葬儀の定着や葬儀形式の多様化が進む一方で、演出性や花装飾にこだわる需要も見られ、葬儀単価は全国的に緩やかな下落傾向にあります。

こうした環境のもと、当社では中期経営計画に基づき、葬儀の小型化・多様化に対応した新たなサービス展開や商品開発を進めるとともに、地域特性に応じた営業活動の強化や業務効率化を推進してまいりました。

その結果、花材価格や人件費の上昇などコスト増加の影響を受け、営業利益は2,898千円（前年同期比86.8%減）となりました。

(生花卸売事業)

生花卸売事業は、100%子会社であるマイ・サクセス株式会社において、これまで進めてきた業務効率化に加え、当社グループとしての競争力強化を図っております。当期は、気温上昇や台風などの天候要因により入荷の減少や物流の乱れが見られ、一部で取扱数量が伸び悩みました。また、市場では需給がやや緩和する局面もあり、単価は軟調に推移しました。

この結果、売上高は633,536千円（前年同期比2.2%減）となりました。営業利益は、仕入・販売両面での効率化や物流体制の見直しを進めたものの、販売単価の下落やコスト上昇の影響を吸収しきれず、前年を大きく下回る1,307千円（前年同期比92.0%減）となりました。

(ブライダル装花事業)

ブライダル装花事業の売上高は、65,083千円（前年同期比12.9%減）となりました。少子化による婚姻件数の減少や「ナン婚」の増加などからブライダル市場は縮小傾向にありますが、晩婚化に伴う式典単価の上昇やオリジナル挙式志向の高まりを背景に、需要は底堅く推移しております。

同事業では、前年の高水準からの反動に加え、一部主要会場での受注減や新規取引先の稼働遅れ等の影響により施行件数がやや減少しましたが、単価の上昇が下支えし、減収幅は一定の範囲にとどまりました。

一方で、原価や人件費の高止まりが続く中でも、原価管理の徹底や業務効率化の取組が奏功し、営業損失は8,186

千円（前年同期は15,528千円の損失）と赤字幅は縮小いたしました。

（その他の事業）

その他の事業は、冠婚葬祭に関する企画並びにコンサルタント業務、就労継続支援事業、農業、レストラン事業、肥料製造販売を行っております。

当第1四半期連結累計期間においては、2025年6月30日付でシステム開発事業を譲渡したことにより当該事業分の売上が減少した一方、前期に売上計上のなかったレストラン事業及び肥料製造販売の売上が新たに加わりました。これらの結果、売上高は98,273千円（前年同期比14.6%減）となりました。

営業損失は20,578千円（前年同期は27,432千円の損失）となり、赤字幅は縮小しました。

（2）財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間の総資産は、前連結会計年度末に比べ154,575千円減少し、2,742,990千円となりました。これは主に、現預金の減少によるものであります。

当第1四半期連結会計期間の負債は、前連結会計年度末に比べ47,635千円減少し、2,239,629千円となりました。これは主に、退職給付に係る負債の減少によるものであります。

当第1四半期連結会計期間の純資産は、前連結会計年度末に比べ106,940千円減少し、503,360千円となりました。これは主に、利益剰余金の減少によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年6月期の通期の業績予想につきましては、2025年8月14日に公表いたしました連結業績予想から、現時点においては変更はありません

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,219,870	945,993
売掛金	581,333	685,498
商品	24,369	23,742
仕掛品	1,506	930
原材料及び貯蔵品	47,208	46,389
その他	99,858	107,082
貸倒引当金	△8,188	△12,650
流動資産合計	1,965,958	1,796,987
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	665,437	679,777
減価償却累計額	△337,621	△346,994
建物及び構築物（純額）	327,815	332,783
車両運搬具	28,298	28,298
減価償却累計額	△26,103	△26,704
車両運搬具（純額）	2,194	1,593
工具、器具及び備品	155,745	169,896
減価償却累計額	△135,440	△137,628
工具、器具及び備品（純額）	20,305	32,268
土地	223,479	223,479
その他	17,139	19,008
減価償却累計額	△13,712	△13,889
その他（純額）	3,426	5,118
有形固定資産合計	577,221	595,242
無形固定資産		
ソフトウェア	47,393	45,253
のれん	22,766	22,106
無形固定資産合計	70,160	67,360
投資その他の資産		
差入保証金	61,915	61,713
繰延税金資産	7,045	7,045
保険積立金	192,841	192,852
破産更生債権等	15,378	15,132
その他	13,723	13,965
貸倒引当金	△15,510	△15,385
投資その他の資産合計	275,394	275,323
固定資産合計	922,775	937,926
繰延資産		
開業費	8,830	8,075
繰延資産合計	8,830	8,075
資産合計	2,897,564	2,742,990

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	207,737	282,143
短期借入金	530,000	530,000
1年内返済予定の長期借入金	198,215	198,465
1年内償還予定の社債	20,000	20,000
未払金	148,128	145,736
未払法人税等	33,061	4,924
未払費用	75,460	72,856
賞与引当金	210	29,821
資産除去債務	10,000	10,000
その他	133,199	68,003
流動負債合計	1,356,013	1,361,951
固定負債		
社債	40,000	30,000
長期借入金	765,007	780,471
リース債務	36,225	45,449
退職給付に係る負債	71,511	3,251
資産除去債務	18,505	18,505
固定負債合計	931,250	877,678
負債合計	2,287,264	2,239,629
純資産の部		
株主資本		
資本金	213,240	213,240
資本剰余金	158,625	159,960
利益剰余金	456,956	347,368
自己株式	△218,522	△217,208
株主資本合計	610,300	503,360
その他の包括利益累計額		
その他の包括利益累計額合計	-	-
純資産合計	610,300	503,360
負債純資産合計	2,897,564	2,742,990

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年7月1日 至 2025年9月30日)
売上高	1,807,649	1,771,744
売上原価	1,625,478	1,636,400
売上総利益	182,171	135,343
販売費及び一般管理費	256,193	218,317
営業損失(△)	△74,022	△82,974
営業外収益		
受取利息及び配当金	76	654
為替差益	2,300	0
受取賃貸料	338	338
補助金収入	317	372
その他	3,925	4,876
営業外収益合計	6,959	6,241
営業外費用		
支払利息	3,899	5,205
為替差損	-	738
その他	185	1,133
営業外費用合計	4,084	7,077
経常損失(△)	△71,148	△83,810
特別利益		
負ののれん発生益	15,918	-
特別利益合計	15,918	-
税金等調整前四半期純損失(△)	△55,229	△83,810
法人税、住民税及び事業税	1,727	4,280
法人税等調整額	1,871	-
法人税等合計	3,599	4,280
四半期純損失(△)	△58,828	△88,090
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△58,828	△88,090

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年7月1日 至 2025年9月30日)
四半期純損失(△)	△58,828	△88,090
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△22	-
その他の包括利益合計	△22	-
四半期包括利益	△58,850	△88,090
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△58,850	△88,090
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第1四半期連結累計期間(自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)

1. 配当金支払額

決 議	株式の 種 類	配当金の 総額(千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2024年9月25日 定時株主総会	普通株式	16,229	4.00	2024年6月30日	2024年9月26日	利益剰余金

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2025年7月1日 至 2025年9月30日)

1. 配当金支払額

決 議	株式の 種 類	配当金の 総額(千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2025年9月29日 定時株主総会	普通株式	21,497	5.25	2025年6月30日	2025年9月30日	利益剰余金

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	生花祭壇 事業	生花卸売 事業	ブライダル 装花事業	計			
売上高							
顧客との契約から生 じる収益	969,932	648,004	74,698	1,692,635	115,013	—	1,807,649
外部顧客への売上高	969,932	648,004	74,698	1,692,635	115,013	—	1,807,649
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,170	310,318	893	313,381	519	△313,900	—
計	972,103	958,322	75,591	2,006,017	115,532	△313,900	1,807,649
セグメント利益 又は損失 (△)	21,988	16,326	△15,528	22,786	△27,432	△69,376	△74,022

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、システム開発事業、冠婚葬祭に関する企画及びコンサルタント事業、就労継続支援事業並びに農業であります。

2. セグメント利益又は損失 (△) の調整額△69,376千円には、セグメント間取引消去41,576千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△119,951千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門等に係る費用であります。

3. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(重要な負ののれん発生益)

生花祭壇事業において、有限会社さかいや生花店の株式を取得し、連結の範囲に含めたことにより、負ののれんが発生しております。当該事象による負ののれん発生益の計上額は、当第1四半期連結累計期間においては15,918千円であります。なお、負ののれんの発生益の金額は、取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額であります。また、負ののれん発生益は特別利益に含まれるため、上記セグメント利益には含まれておりません。

当第1四半期連結累計期間(自 2025年7月1日 至 2025年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	生花祭壇 事業	生花卸売 事業	ブライダル 装花事業	計			
売上高							
顧客との契約から生 じる収益	974,850	633,536	65,083	1,673,470	98,273	—	1,771,744
外部顧客への売上高	974,850	633,536	65,083	1,673,470	98,273	—	1,771,744
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,214	268,089	481	269,785	1,089	△270,874	—
計	976,064	901,625	65,565	1,943,255	99,363	△270,874	1,771,744
セグメント利益 又は損失(△)	2,898	1,307	△8,186	△3,981	△20,578	△58,414	△82,974

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、システム開発事業、冠婚葬祭に関する企画及びコンサルタント事業、就労継続支援事業並びに農業であります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△58,414千円には、セグメント間取引消去47,895千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△121,362千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門等に係る費用であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年7月1日 至 2025年9月30日)
減価償却費	10,868千円	16,099千円
のれんの償却額	417千円	660千円